長い歴史の中で生まれ はぐくまれ 守り伝えられてきた

あらかわの文化財

区は、荒川区文化財保護条例に基づいて、区 内の貴重な文化財を保護・継承するために、文 化財の指定・登録をしています。

今号では、令和2年度に指定・登録した文化 財等を紹介します。

荒川ふるさと文化館 **3** (3807) 9234

指 定 形 無 文化財

工芸技術

角光男さん(西尾久4丁目)



西尾久にいた義兄、加藤敏朗氏 のもとで技術を修得。木地に漆を 塗り重ね強度を高める江戸以来の 技法で、約50年にわたり丈夫な漆 器を作り続けています。椀を中心に

独自の発想で 製品化した陶 製の漆塗ビア カップ等も手 がけます。



録 形 無 文化財

ちょうき ん 工芸技術 彫金

田村尚子さん(号・北東尚呼) (西日暮里1丁目)



東京藝術大学修士課程修了後、桂 盛仁氏(人間国宝)のもとで技術を 修得。デザインから彫り、象嵌、研

磨を一貫して行 い、器物や装飾品 等を手がけます。 また、古い仏具・ 美術品の修理も行 っています。



内容変更した 区指定 有形文化財

▲梅翁花樽碑標石

歷史資料 だんりん は 談林派歴代の句碑

所蔵者 養福寺(西日暮里3丁目)



立された石碑群。梅翁花樽碑・月の碑・菱形

標石 (寛政4年)、雪の碑 (文化5年)を平成4年 度に指定しました。

今回、梅翁花樽碑標石 (寛政8年)、甃石の碑 (寛政10年)の2基を談 林派歴代の句碑と一連の ものとして追加します。

録 有 形 文化財

歷史資料 けんさいおち ば づか 妍斎落歯塚の碑 (寛政九年十月銘)

所蔵者 養福寺(西日暮里3丁目)



談林派歴代の句碑の建立等、西山 宗因の顕彰に尽力した俳人、島津富 (妍斎)の歯を埋納した塚の石碑。 寛政9年10月、門人の島得器が談 林派の祖、西山宗因の梅翁花樽碑の 傍らに埋め、塚を築いて建立。

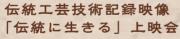
後年、現在の参道脇に移されまし

▲甃石の碑

新たに購入した伝統工芸品と伝統工芸技術記録映像

荒川ふるさと文化館

区では、令和元年度区指定無形文化財保持者(つまみかんざし)の石田一郎 さんが製作した作品を購入し、「速報!あらかわの文化財展」で展示します。 また、製作工程を記録した映像「伝統に生きる」を制作しました。



つまみかんざしの石田一郎さんの映像と、鍛金の 桶谷輝明さん(平成30年度区指定無形文化財保持 者)の映像を鑑賞後、出演した二人と学芸員による ミニトークを行います。

期 日 5月22日出

時 間 ▶午後1時30分…石田一郎さん ▶午後2時30分…桶谷輝明さん

会 場 地下1階視聴覚室

定 員 各回15人(申込順)

申込み 4月11日回から電話で、荒川ふるさと文化館

DVDの貸し出し場所

ゆいの森あらかわ・各図書館 ※荒川区ホームページでも視聴できます



▲七五三のつまみかんざし「鶴」

= 速報!あらかわの文化財展 =

令和2年度に指定・登録した文化財や新たに収集した浮世 絵等の館蔵資料等を展示します。

期 日 4月24日出~6月6日日

※月、5月6日・13日の休は休館。5月3日棿は開館

時 間 午前9時30分~午後5時 ※入館は午後4時30分まで

会場 1階企画展示室

入館料 100円

※区内在住の中学生以下・65歳以上は無料

※障がい者と介助者は無料

※5月18日火の「国際博物館の日」は無料。5月15日出・16日田の 「あらかわ家族の日」は、区内在住の中学生以下のお子さんと一緒 に来館した家族は無料

新型コロナウイルス感染症の予防のため、掲載している講座・催し等の期日や内容が変更等する場合があります

毎月1日・11日・21日 ※5月11日・8月11日・1月11日は休刊です

発行〉 荒川区

☎(3802)3111

〒116-8501 荒川区荒川2-2-3

🏏 荒川区ツイッター (@arakawakukoho 🔍 🤉

https://www.city.arakawa.tokyo.jp/

宝区 荒川区メールマガジンの登録は荒川区ホームページから(携帯電話は℃t-arakawa@sg-p.jpに空メールを送信)









 $\mathbf{A}(3802)6262$ 6万2000部発行